

地方創生推進交付金事業実施の効果検証結果

No	①	② 事業の内容	③ 実績額 単位:円	④		⑤		⑥		⑦	
	交付対象事業の名称			本事業における重要業績評価指標(KPI)	本事業終了後における実績値		外部有識者からの評価		実績値を踏まえた事業の今後について		
		指標	指標値	実績値	事業効果	事業の評価	外部有識者からの意見	今後の方針	今後の方針の理由		
1	香港における南部広域観光・物流促進事業	<p>観光部門では、地方創生加速化交付金を活用して策定した誘客戦略の中で、外国語表記の促進や知名度のアップなど、本エリアにおける誘客の取り組みにおける課題が抽出された。その多岐にわたる課題を①受入環境整備②観光資源の磨き上げ③レンタカー施策④PR方法の4つの視点で、各事業を実施していく。</p> <p>物流部門では、ジェットロと連携し専門家による輸出指導の強化や、小ロット多品目での輸出が可能な県内貿易商社と海外輸出に向けたサプライチェーンの構築を図った上で①商談会出展②輸出スキルアップ③インバウンド(団体)土産品販売の3つの視点で、各事業を実施していく。</p>	3,567,772	<p>① 本エリアに宿泊する香港からの観光客数</p> <p>② 本事業による商談数</p> <p>③ 本事業による成約数</p>	<p>平成29年度増加分</p> <p>① 3,556人</p> <p>② 20件</p> <p>③ 3件</p>	<p>平成29年度増加分</p> <p>① 20,682人</p> <p>② 289件</p> <p>③ 21件</p>	地方創生に効果が見込める。	総合戦略のKPI達成に有効であった。	KPIの設定方法はどうか。継続するのであればしっかりと目標を設定すべきである。	追加等更に発展させる。	<p>観光関係、物流関係ともにKPIの目標を達成したが、物流関係については目標値に対し事業開始前の数値が0であったことから実績値がそのまま増加分となっている。</p> <p>平成30年度は、観光関係は対前年度比で増えていることから事業を継続し、輸出についても協議(商談)を重ねながら成約件数の増加に向けて事業を継続する。</p> <p>また、平成30年度においても引き続き地方創生推進交付金の交付対象事業として決定されたことから、本事業を更に発展させ展開していく。</p>